

参加申込

- 参加申込は、(1) インターネット、(2) メール、(3) F A Xのいずれかの方法でお願いします。
- 氏名、電話番号等の個人情報は、本交流会以外の目的には使用いたしません。
- 当日、報道機関による取材があった場合は会場内を撮影しますので、予めご了承ください。
- 弁当は500円程度、情報交換会の会費は3,500円です。弁当の注文と代金の支払い、情報交換会の会費の支払いは、当日の朝、受付にて必ず行ってください。
- 12月7日(金)までにお申込みください。

(1) インターネットによるお申込み

右のQRコードまたはURLから申込みフォームにアクセスいただき、必要事項を入力の上、送信してください。【URL】 <https://shinsei.pref.miyazaki.lg.jp/qoATW8cb>
※QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です



(2) メールによるお申込み

①氏名(ふりがな)、②所属、③連絡先(TEL)、④弁当注文予定の有無、⑤情報交換会出席の有無、を入力したメールを、次のアドレスに送信してください。
【アドレス】 ky-shogaigakushu@pref.miyazaki.lg.jp (宮崎県教育庁生涯学習課)

(3) F A Xによるお申込み

以下の参加申込書(F A X用)に必要事項を記載し、次の番号へ送信してください。
【F A X送信先】 0985-26-7342 (宮崎県教育庁生涯学習課) ※この用紙をそのままお送りください。

第3回宮崎県生涯学習実践研究交流会 参加申込書 (FAX用)						
氏名	ふりがな	所属名	連絡先TEL	弁当注文の予定 ○、×	情報交換会 ○、×	
1						
2						
3						
4						
5						

※「弁当注文の予定」の欄は、事前におおよその個数を把握するためのものです。当日の朝、受付にて代金と引き換えに注文をお願いします。

会場のご案内



お問合せ先

宮崎県教育庁生涯学習課 中野
TEL 0985-26-7244 FAX 0985-26-7342

宮崎県教育庁生涯学習課ホームページ



<https://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp/>

※本二次案内の電子データをダウンロードいただけます

宮崎県教育委員会 Facebook

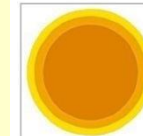
<https://www.facebook.com/miyazakikyokuyoinnkai>



第3回宮崎県生涯学習実践研究交流会

～みやざきの未来を紡ぐ 生涯学習～

第174回生涯教育まちづくり移動フォーラム in みやざき



日本の
ひなた
宮崎県

趣旨

10年先、100年先の宮崎を見据え、これからの宮崎を担う子どもたちに、私たちは何ができるのでしょうか。また、子どもたちに学ぶこと、学び続けることの楽しさを伝えているのでしょうか。さらに、私たち大人は、自分たち自身が学び続けている存在なのでしょうか。

このようなことを、実践事例の研究を通して見つめ直し、議論し合い、周りの優れたところを吸収し合うことで、次代を担う子どもたちをどのように見守り育てていくのか、また、自分自身が学び続けていくために何をすべきかを考える場を設けたいと考えました。地域や企業、学校、家庭等の力を合わせた「みやざきならではの生涯学習」を考える日です。



主催 宮崎県教育委員会

主管 第3回宮崎県生涯学習実践研究交流会実行委員会 (実行委員長 宮崎市立江平小学校 竹内 一久)

日時 平成30年12月15日(土) 10:00~16:50

会場 宮崎県教育研修センター (宮崎市阿波岐原町前浜4276番地729)

日程

9:30 ~ 10:00	10:00 ~ 10:15	移動	10:25 ~ 11:15	移動	11:25 ~ 12:15	12:15 ~ 13:50	移動	14:00 ~ 14:50	移動	15:00 ~ 16:40	16:40 ~ 16:50
受付	開会行事		実践発表 I		実践発表 II	ポスター・ セッション 昼食・休憩		実践発表 III		インタビュー・ ダイアログ	閉会行事

共催 中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会

「生涯教育まちづくり移動フォーラム」は、中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会が共催、後援、協力する交流会です。

後援

宮崎市町村教育委員会連合会	宮崎県立学校長協会	宮崎県校長会
公益社団法人宮崎県青少年育成県民会議	宮崎県公民館連合会	宮崎県社会教育委員連絡協議会
宮崎県PTA連合会	宮崎県高等学校PTA連合会	宮崎県立特別支援学校PTA連絡協議会
宮崎県青年団協議会	宮崎県地域婦人連絡協議会	日本ボーイスカウト宮崎連盟
一般社団法人ガールスカウト宮崎県連盟	一般社団法人宮崎県子ども会育成連絡協議会	

情報交換会

エアラインホテル西館2階 (宮崎市橘通西3丁目10番19号) 18:00~20:00

情報交換会には、発表者の方々、共催をいただいている中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会の方々、大会実行委員、事務局も参加します。それぞれの立場で活躍している熱い思いをもった方々と一緒に語り、交流しませんか? 是非、御参加ください。

参加無料、どなたでも御参加いただけます。普段着でお越しください。たくさんの方と交流し、つながりをもてるよう、できるだけ名札や名刺をお持ちください。

実践発表

第1,第2分科会「地域と学校等との連携・協働」 第3,第4分科会「地域づくり」

実践発表Ⅰ（10:25～11:15）

第1分科会
101 研修室

「地域と協創する教育プログラム～グローバル人材の育成を目指して～」
宮崎県立飯野高等学校 教諭 梅北 瑞輝

えびの市や地域団体と連携して取り組む“地域”をフィールドとした活動、地域との協力体制などといった飯野高校が実践している高校を拠点とした地域人材づくりについて発表します。

第2分科会
102 研修室

「高校生が本気で動き出す！～高校生×宮崎のかっこいい大人～」
みやざきジョブシャドウイング実行委員会 代表 猪俣 志保 副代表 川内 健二
竹中 美奈子
向 美希
小濱 后央

「なんとなくで将来を決めたくないきみへ」をキャラクターに、高校生がかっこいい大人の働く一日を体感する「ジョブシャドウイング」という取組を実施しています。この活動を通して、高校生がどのように変化するのかなどについて発表します。

第3分科会
103 研修室

「将来へつなぐ伝統的な家代の祭り～世代を越えて受け継がれるもの～」
諸塚村家代青年部会 家代青年元会長 堀 泰

家代地区には、四季を通してたくさんの祭りが行われます。正月の元旦祭、春の慰霊祭、夏の祇園祭、秋の家代大祭等いろいろありますが、中でも、秋の大祭で行われる「青年演芸祭」について詳しく発表します。

第4分科会
201 研修室

「自治公民館活動と地域づくり～子ども見守り隊活動を通して～」
川南西地区自治公民館 館長 岩田 博

平成26年4月、5つの地区が一つになって生まれた1360世帯の公民館です。館長を命ぜられても何も分からない中、子ども見守り隊を立ち上げ、学校をはじめ、主婦や長寿会の方の協力を得て活動しています。この活動を通じた今後の地域づくりについて発表します。

実践発表Ⅱ（11:25～12:15）

第1分科会
101 研修室

「地域は大きな教室 地域はパートナー～地域の連携を生かした教育活動の充実～」
本郷まちづくり推進委員会 会長 甲斐 慎二 宮崎市立本郷小学校 地域連携担当 大野 聡彦

本郷小学校は、たくさんの地域の方々に協力をいただいて、授業や体験活動を行っています。今回の発表では、本郷まちづくり推進委員会をはじめ、多くの団体に協力いただいている第4学年の自然体験学習について発表を行います。

第2分科会
102 研修室

「地域の伝統芸能『俵踊り』を学校と地域が守り、育んでいくための取組について」
宮崎市立穆佐小学校 教諭 佐々木 博人 俵踊り保存会 岩切 光市

穆佐小学校には、「俵踊り」が受け継がれています。運動会で全校児童による踊りを披露します。踊りは作物の収穫の苦労や喜びを伝える意味があり、動きが複雑です。そこで俵踊り保存会の方々に教えていただきます。学校と地域が一体となった取組をお伝えします。

第3分科会
103 研修室

「障がいのある人たちの野外活動の実践～発達への支えと社会参加の場を求めて～」
霧島おむすび自然学校 事務局長（代表代行） 壹岐 博彦

障がいのある人たちにとって野外活動は、危険で困難だと思われるがちですが、適切な場と必要な支援があれば、彼らも体験の醍醐味を味わえます。障がいのある人たちの余暇の充実と家庭や社会での豊かな生活を求め、重ねてきた実践と成果について発表します。

第4分科会
201 研修室

「メンバーが増えん!!～青年団体の生き残り方～」
地域づくりサークルわかあゆ 副会長 江藤 康揮 甲斐 彩加 甲斐 愛美

若人むか活性化塾事業から誕生した私たち「わかあゆ」は、地元延岡のために様々な活動を行ってきました。しかし近年の活動は、月1回の清掃のみで、マニ化しつつあります。メンバーが楽しく活動するには、メンバーを増やすにはどうすればよいか、試行錯誤している現状を発表します。

実践発表Ⅲ（14:00～14:50）

第1分科会
101 研修室

「電子メディア社会の親子を支える～現状を知り、子どもたちを守る取組を～」
子どもとメディアみやざき 代表 糸数 智美

私たちは、著しく発達した電子メディア社会の中、子どもとメディアの問題をしっかりと考え、子どもたちの健やかな育ちを見守るための調査・啓発活動を行っています。様々な職種の大人たちが「ここ宮崎でできる事」をめざし取り組んでいる活動を紹介します。

第2分科会
102 研修室

「ホタルの舞う高校づくり！～ホタル育成を通して、地域環境保全の発信を～」
宮崎県立門川高等学校 ホタルプロジェクト班 顧問 吉田 巧

「ホタルの舞う高校！」づくりを地域環境保全活動に広げることをテーマに、2006年に活動を開始し、今年で13年目になります。主な活動は、①ホタルの完全飼育、②ホタルの生態の研究、③地域環境保全活動、④様々な場で発表の4つです。その中で、命の大切さも学んでいます。

第3分科会
103 研修室

「『お仕事体験！わくわく WORKS』～地域活性化は自分たちで～」
山田町商工会青年部 部長 川野 雅人

地域貢献へ10年以上続けた事業から転換して5年目。無限の可能性を秘めた子ども達に、青年部員等が従事する仕事を体験してもらうことにより、「大人の仕事に関心を持ってほしい。」との思いを込めた「お仕事体験！わくわく WORKS」への取組について発表します。

第4分科会
201 研修室

「りんりん食堂から『どうぞ便』へ」
傾聴ボランティアすずむしの会 りんりん食堂 代表 藏元 盟子 内窪 弘子

子ども食堂などが広がりを見せる中、フードバンクの講演会をきっかけに新しい取組として三股町版の食料支援がスタート。傾聴ボランティアの会を発足してから現在に至るまでの取組について発表します。

ポスター・セッション（12:15～13:50 研修ホール）



今年は、県内で活動する企業による発表です！

協働によるみやざきの「人づくり」「地域づくり」を視点として、企業が取り組むCSR活動等の紹介を通して、企業と学校・家庭・地域が一体となって取り組む「みやざきならではの生涯学習」について、意見交換を行う場です。

【参加企業】

- ・UMKテレビ宮崎
- ・サラみやざき（オフィスM・A・Tプロダクション）
- ・九州電力株式会社宮崎支社
- ・有限会社しゃくなげの森
- ・九州旅客鉄道株式会社宮崎総合鉄道事業部（※ 順不同）
- ・株式会社ホテルマリックス
- ・株式会社NTTドコモ九州支社
- ・南日本ハム株式会社
- ・株式会社日向中島鉄工所
- ・株式会社SUNAO製菓

インタビュー・ダイアログ（15:00～16:40 研修ホール）

テーマ「協働によるみやざきの人づくり・地域づくり」

- 【登壇者】
- ・非特定営利活動法人五ヶ瀬自然学校 理事長 杉田 英治 氏（五ヶ瀬町）
 - ・小松台北町子ども会 鈴木 重徳 氏（宮崎市）
 - ・株式会社ダーバン宮崎ソーイング 管理部総務管理課係長 坂元 真弓 氏（日南市）
 - ・一般社団法人ガールスカウト宮崎県連盟 県立高鍋高等学校2年 谷口 さくら 氏（高鍋町）
- 【聞き手】
- ・生涯学習通信「風の便り」編集長 三浦 清一郎 氏